

東洋史籍講読4－Ⅳ

科目ナンバリング HAA-408
選択必修 2単位

澁谷 由里

1. 授業の概要(ねらい)

「ストレンジャー」・芥川龍之介がみた中国

1920年代における、芥川龍之介の中国旅行記を通じて、中華民国の社会状況や日中関係を学びます。また民国史に限らず、中国の文化や風俗、前近代の歴史も幅広く学び、芥川も魅了された「中国らしさ」について、皆さんと一緒に考えていく授業です。

2. 授業の到達目標

1,中国近現代史および近代日中関係史の基礎を体得できる。

2,前近代史の研究成果や、歴史学の周辺領域を、自分の研究に役立てられるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

1,自主的研究に基づく報告(60%)

2,ほかの履修者に対する質問、意見(20%)

3,レポート(20%)

4. 教科書・参考文献

教科書

山田俊治(編) 『芥川竜之介紀行文集』 岩波文庫

5. 準備学習の内容

自主的研究は、春期から継続しているものでも、秋期から新たに始めたいものでも、どちらでもかまいません。テーマを変更する場合は報告時にその理由と、今後の方向性を私に教えてください。

6. その他履修上の注意事項

自分の担当は責任をもってまっとうしてください。理由なく5回以上休んだり、報告をしなかったり、レポートを提出しなかった場合には単位を認定できません。ほかの履修者の報告もよく聞き、ペーパーや口頭で質問や意見を出し、報告者の回答や教員の補足説明からも学んで、自分の研究に役立ててください。

7. 授業内容

【第1回】 夏休みレポートの提出、秋期研究テーマについての各自の簡単な報告、日程確認と報告順決め(9月30日、対面授業)

【第2回】 履修者の報告(1)(10月7日、対面授業)

【第3回】 履修者の報告(2)(10月14日、対面授業)

【第4回】 履修者の報告(3)(10月21日、対面授業)

【第5回】 履修者の報告(4)(10月28日、対面授業)

【第6回】 履修者の報告<2巡目>(1)(11月4日、対面授業)

【第7回】 履修者の報告<2巡目>(2)(11月11日、対面授業)

【第8回】 履修者の報告<2巡目>(3)(11月18日、対面授業)

【第9回】 履修者の報告<2巡目>(4)(11月25日、対面授業)

【第10回】 履修者の報告<3巡目>(1)(12月2日、対面授業)

【第11回】 履修者の報告<3巡目>(2)(12月9日、対面授業)

【第12回】 履修者の報告<3巡目>(3)(12月16日、対面授業)

【第13回】 履修者の報告<3巡目>(4)(12月23日、対面授業)

【第14回】 最終レポート提出、履修者各自の振り返り、4年生から2年生へのアドバイス(2022年1月6日、対面授業)

【第15回】 1年間を終えて、皆さんの勉学への、教員からのメッセージとアドバイス(2022年1月8日、LMS配信)